



Be the **Right ONE**

---

# 2017年3月期第3四半期 決算説明会資料

2017年2月2日  
豊田通商株式会社

## 目次

---

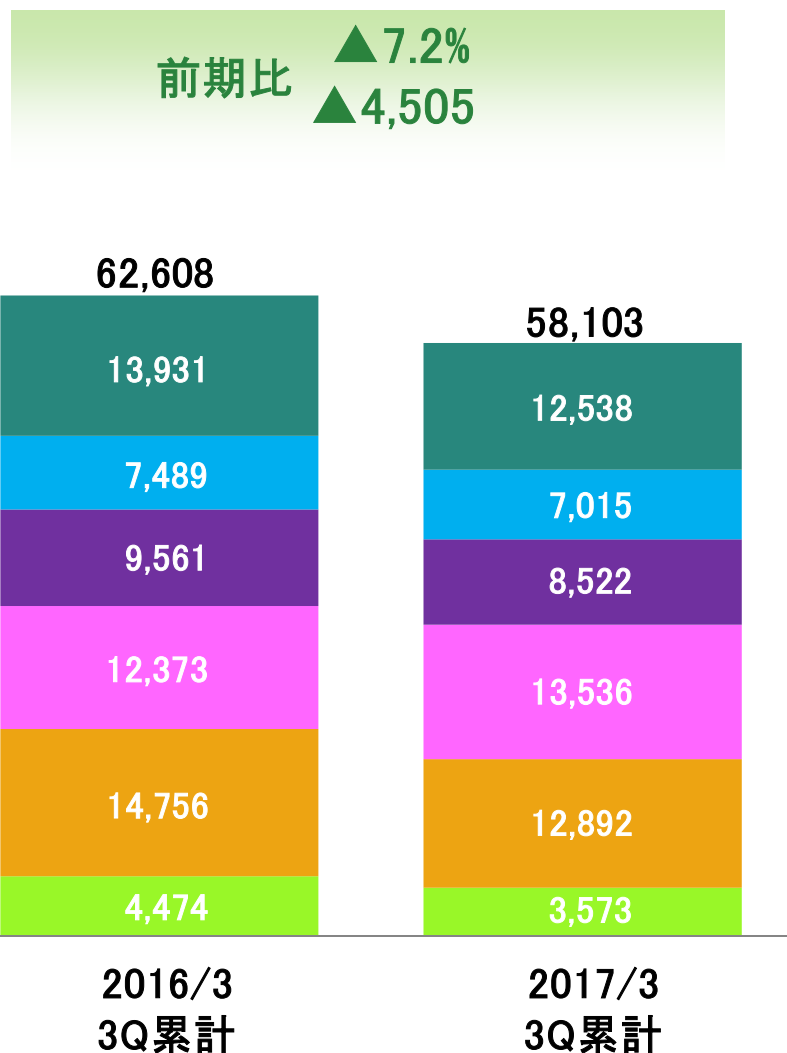
1. 2017年3月期第3四半期 連結決算概要 P.3
2. 通期業績予想の修正について P.10
3. 決算補足資料 P.14



Be the **Right ONE**

---

# 1. 2017年3月期第3四半期 連結決算概要

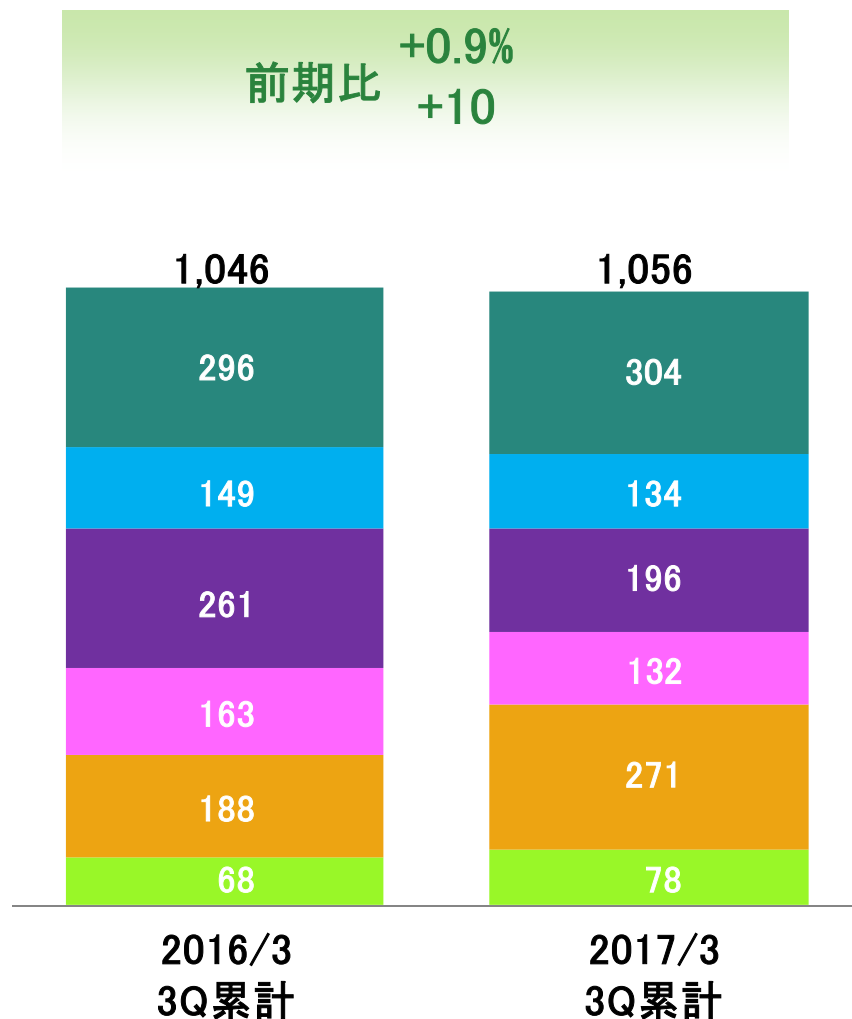


## <売上高増減要因>

本部	増減額	主な増減要因
金属	▲1,393	為替影響及び市況の下落等により減収
グローバル	▲474	海外での自動車部品取扱い増加なるも為替影響により減収
自動車	▲1,039	為替影響により減収
機エネ	1,163	為替影響あるも石油製品の取扱い増加等により増収
化エレ	▲1,864	為替影響及びエレクトロニクス関連取扱い減少等により減収
食料・生活産業	▲901	海外での穀物取扱い減少市況の下落等により減収

※2016年4月1日より、食料本部と生活産業本部を統合し名称を食料・生活産業本部に変更しております。これに伴い、前年同期実績につきましては変更後の事業区分により組み替えて記載しております。

- 金属
- グローバル部品・ロジスティクス
- 自動車
- 機械・エネルギー・プラントプロジェクト
- 化学品・エレクトロニクス
- 食料・生活産業



## <営業利益増減要因>

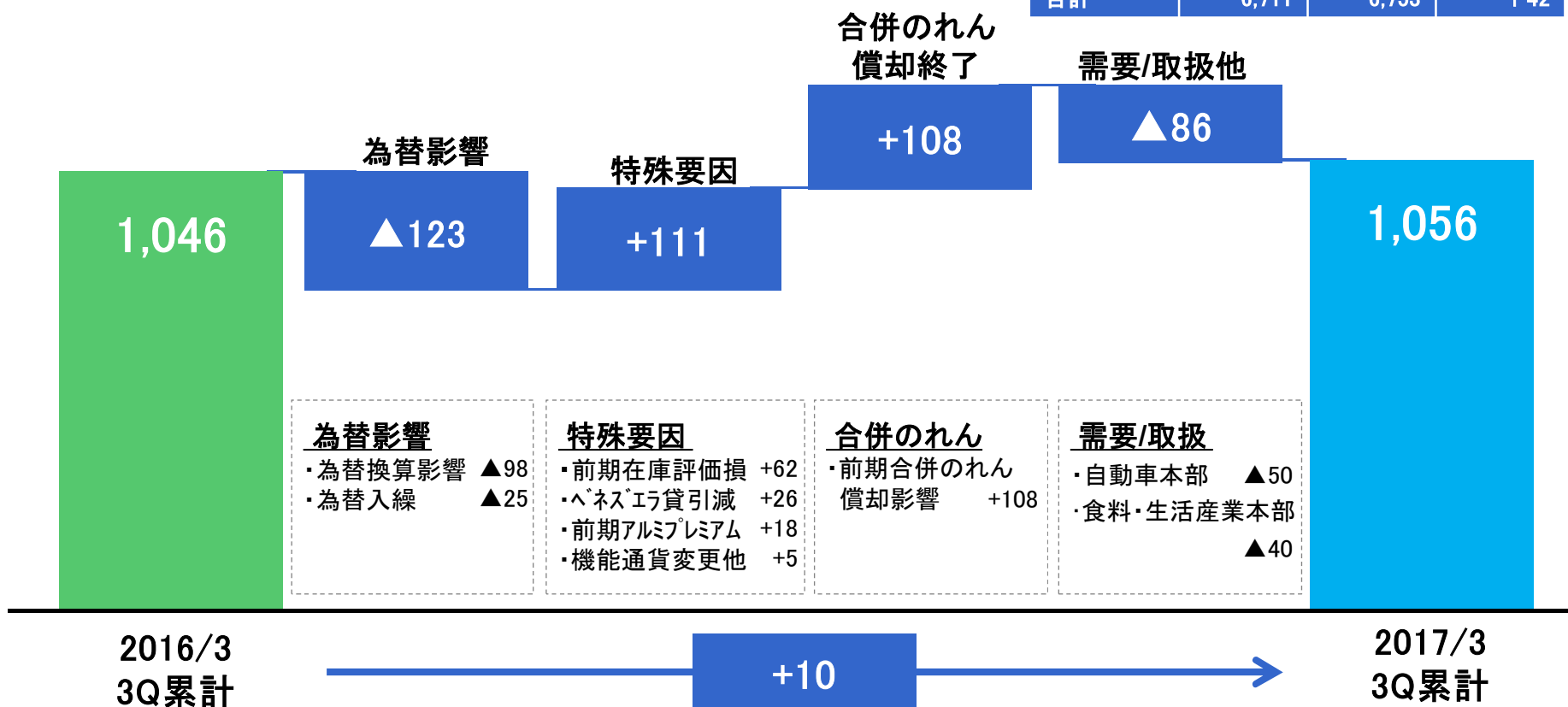
本部	増減額	主な増減要因
金属	8	市況の下落の一方で自動車生産台数増加等により増益
グローバル	▲15	海外での自動車部品取扱い増加の一方で営業外為替差損益との入繰り等により前年同期並み
自動車	▲65	単体の輸出及び海外自動車販売会社の取扱台数減少等により減益
機エネ	▲31	自動車関連設備の取扱い減少等により減益
化エレ	83	前期たな卸資産の評価損影響及びのれん償却費の減少等により増益
食料・生活産業	10	のれん償却費の減少等により増益

- 金属
- グローバル部品・ロジスティクス
- 自動車
- 機械・エネルギー・プラントプロジェクト
- 化学品・エレクトロニクス
- 食料・生活産業

# 2017年3月期第3四半期 営業利益増減要因

(単位:億円)

トヨタ自動車生産台数			
(単位:千台)	16/3 3Q累計	17/3 3Q累計	増減
国内	2,366	2,360	▲6
海外	4,345	4,393	+48
合計	6,711	6,753	+42





Be the **Right ONE**

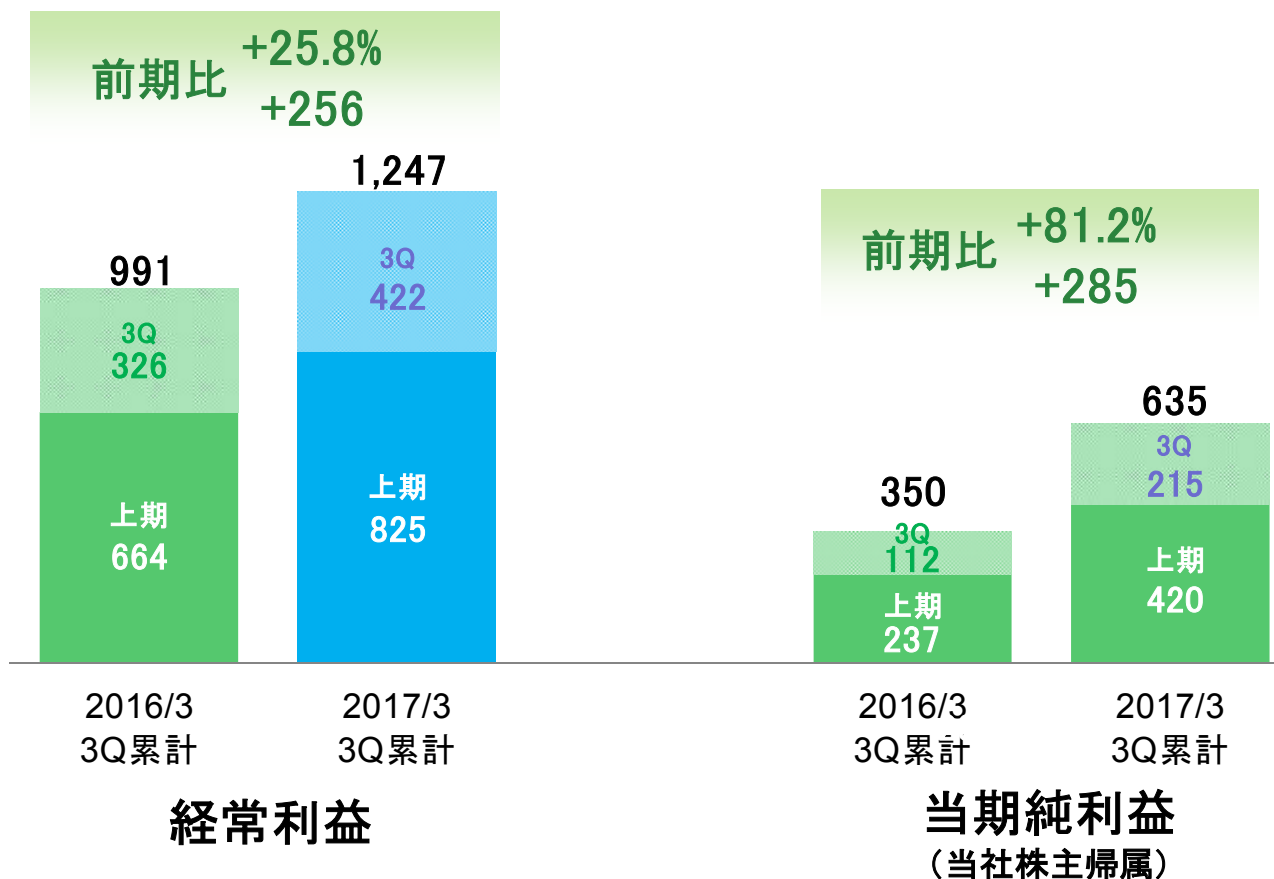
# 2017年3月期 第3四半期 連結決算概要(経常利益・当期純利益) (単位:億円)

【経常利益】 +256

主に金属本部及び化学品・エレクトロニクス本部を中心に持分法による投資損益が増加したことにより増益

【当期純利益(当社株主帰属)】 +285

前期における契約解約損の影響及び投資有価証券及び出資金評価損の減少により増益



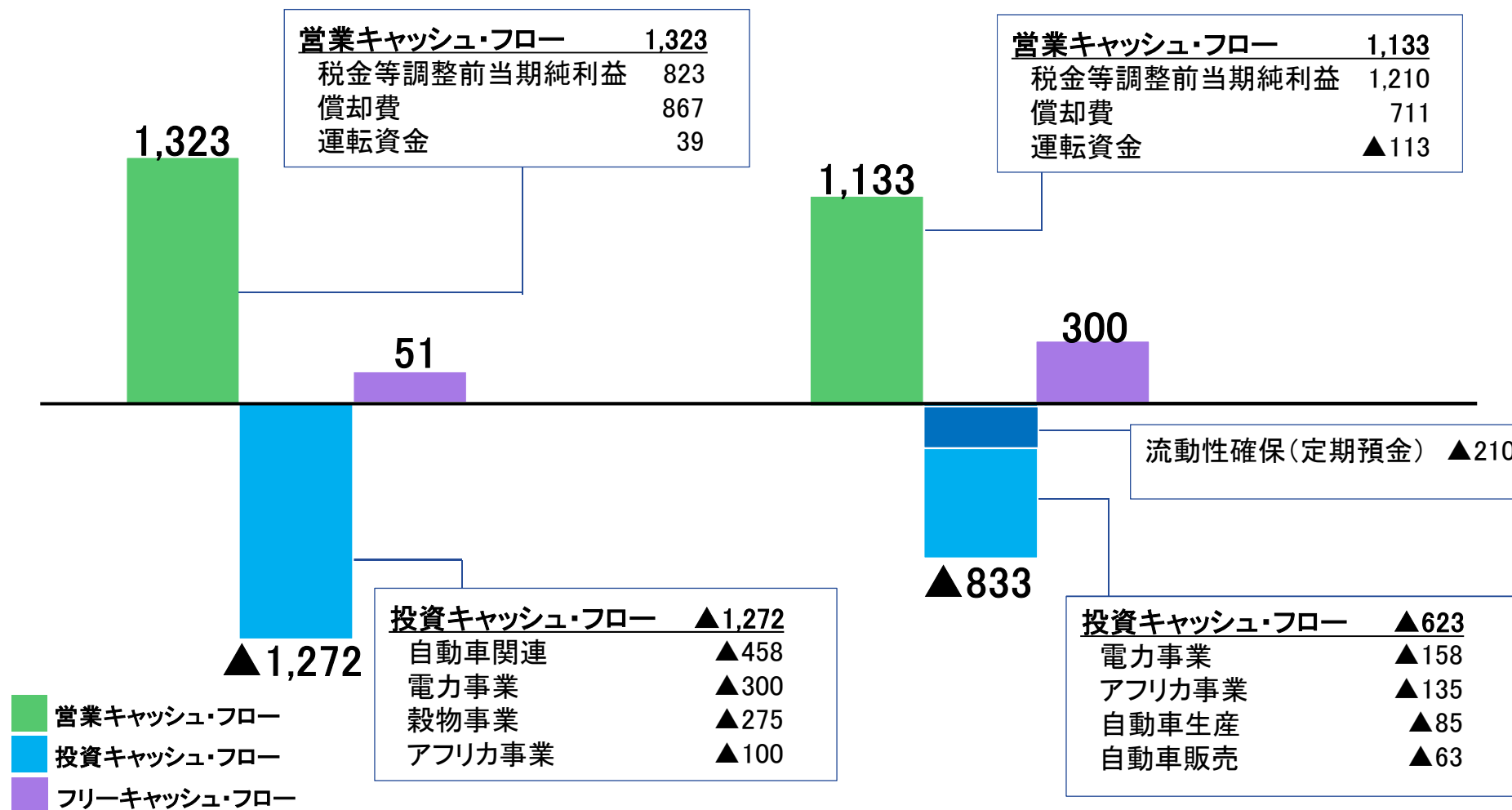
2016/3末		2016/12末	
流動資産 24,258	流動負債 17,371	流動資産 25,510	流動負債 17,702
固定資産 15,262	固定負債 11,591	固定資産 15,123	固定負債 12,345
	純資産 10,557		純資産 10,586

	2016/3末	2016/12末	増減
総資産	39,521	40,633	1,112
自己資本	8,886	8,991	105
自己資本比率	22%	22%	▲0%
有利子負債(NET)	11,027	10,857	▲170
DER(NET)	1.24倍	1.21倍	▲0.03倍
流動比率	140%	144%	4%



2016/3 3Q

2017/3 3Q





Be the **Right ONE**

---

## 2. 通期業績予想の修正について

## 2017年3月期 修正予想の前提条件

指標		2016/3期	2017/3期		
		通期実績	当初予想 ( ' 16/4/28公表)	下期予想 ( ' 16/10/28公表)	4Q予想 ( ' 17/2/2公表)
為替レート	円/米ドル	120	105	100	110
	円/ユーロ	133	120	110	120
トヨタ自動車生産台数 (万台)		893	900	(通期) 918	(通期) 918

	従来予想 ( ' 16/10/28公表)	修正予想 ( ' 17/2/2公表)	修正額	2017/3期 3Q累計	修正計画 進捗率
売上高	73,000	80,000	7,000	58,103	73%
営業利益	1,300	1,450	150	1,056	73%
経常利益	1,500	1,650	150	1,247	76%
当期純利益 (当社株主帰属)	700	850	150	635	75%

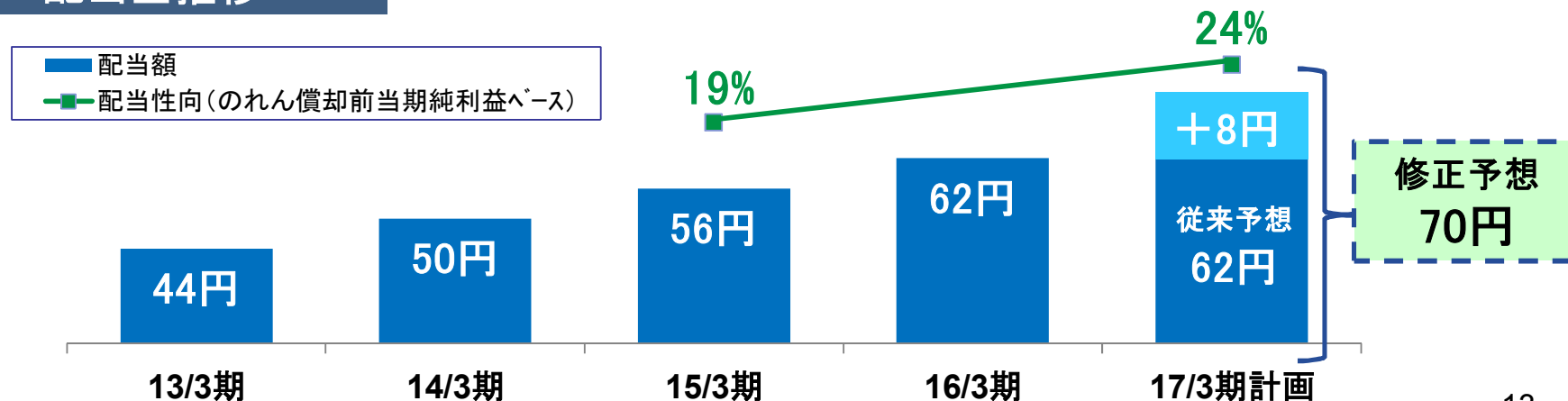
為替影響及び各営業本部の業績進捗状況・今後の見通しを踏まえ  
業績予想の見直しを実施

### 17年3月期配当予想

- 当期の期末配当予想は2016年10月28日の公表から8円増配  
(期末配当 31円→39円)

1株当たり配当金	従来予想 ( ' 16/10/28公表)	修正予想 ( ' 17/2/2公表)	増減
中間	31円	31円	0円
期末	31円	39円	8円
年間	62円	70円	8円

### 配当金推移



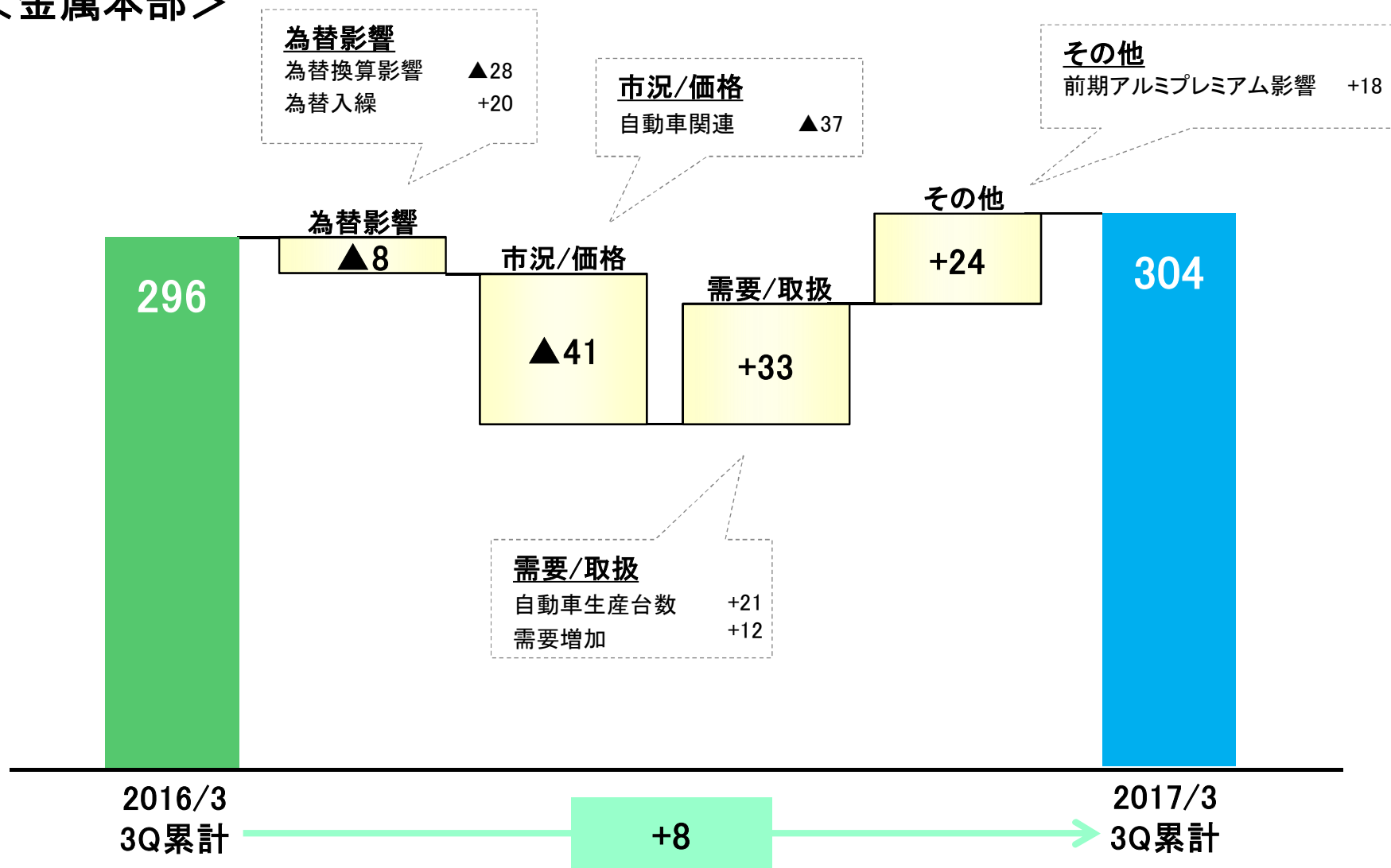


Be the **Right ONE**

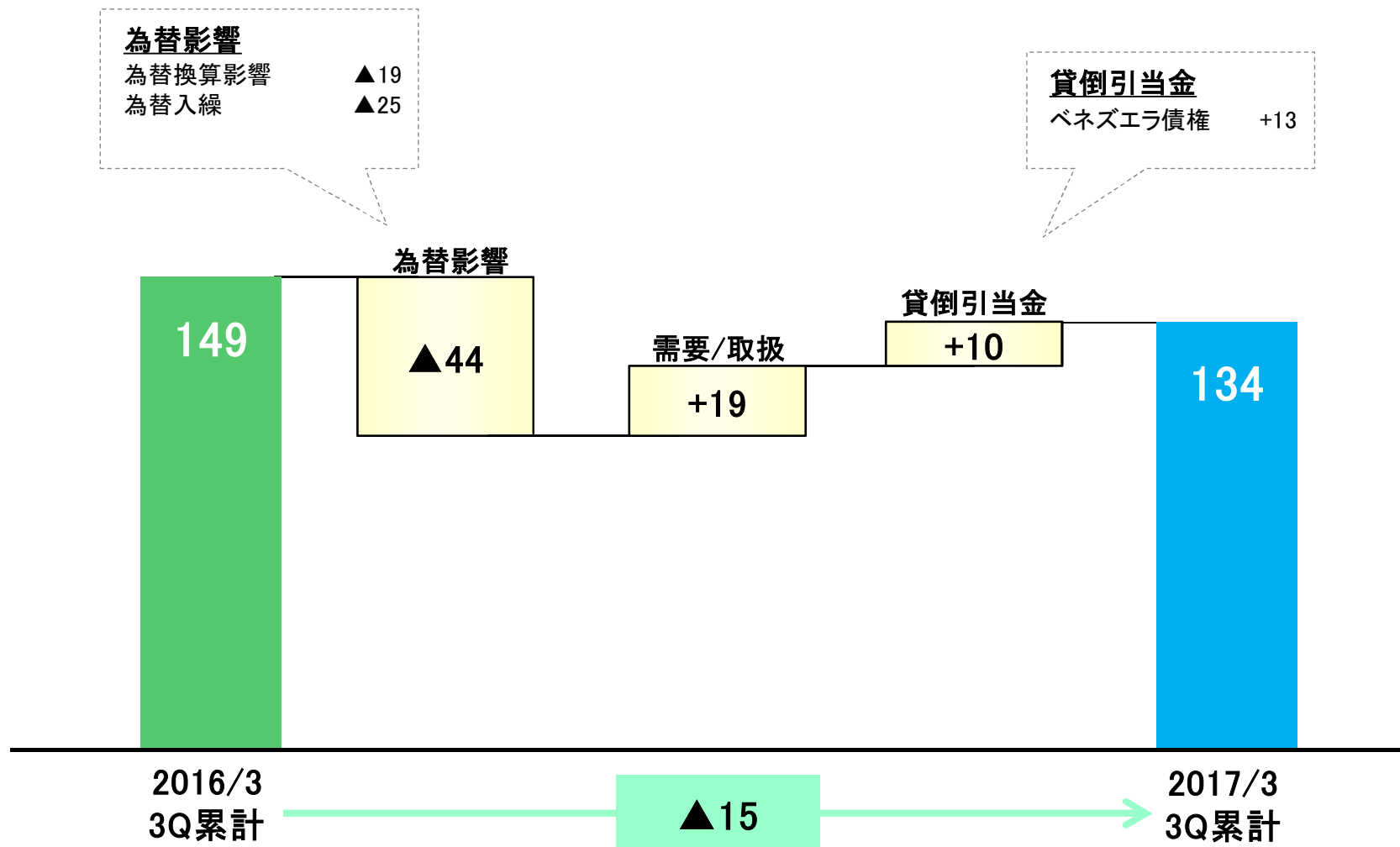
---

### 3. 決算補足資料

## <金属本部>

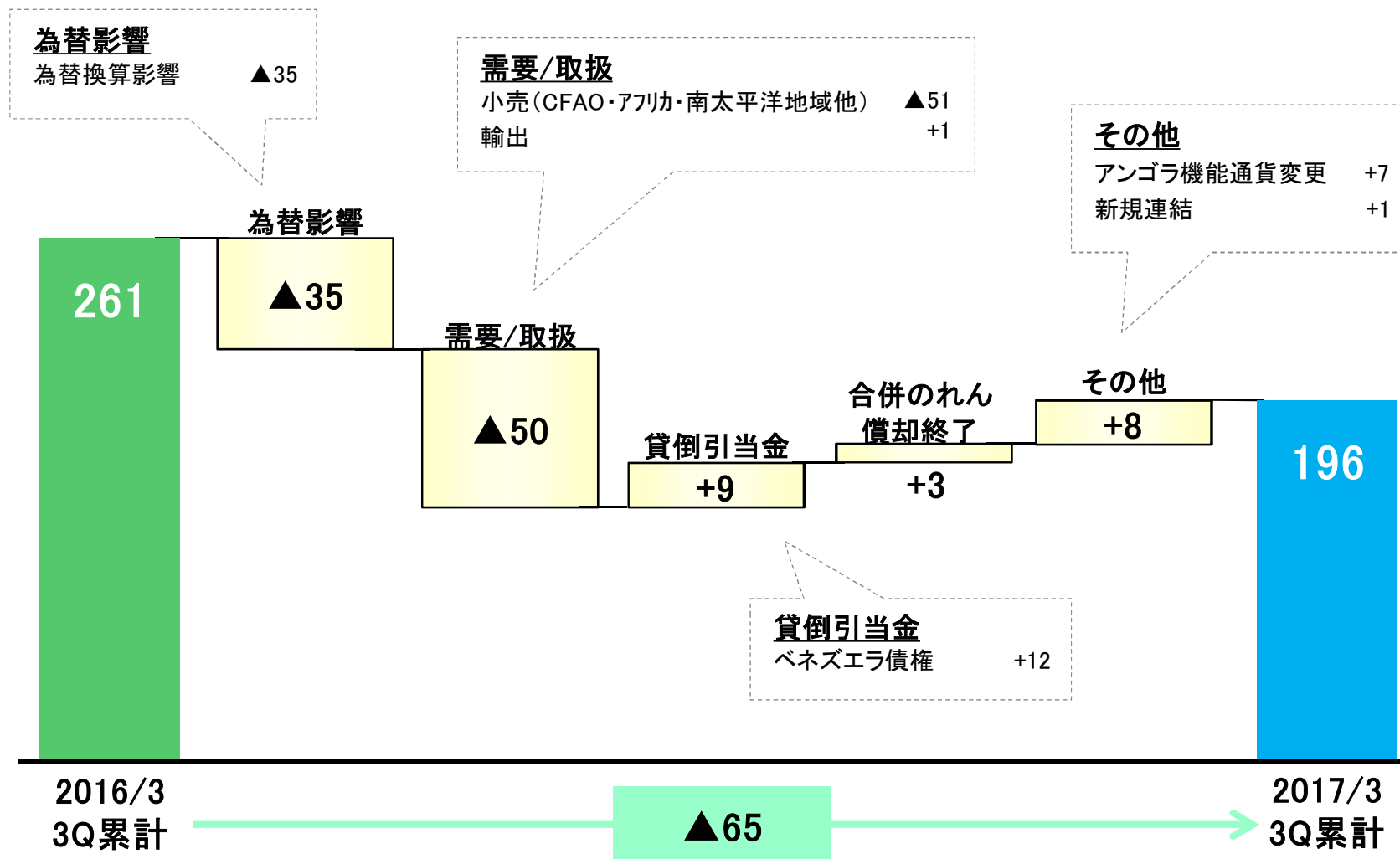


<グローバル部品・ロジスティクス本部>

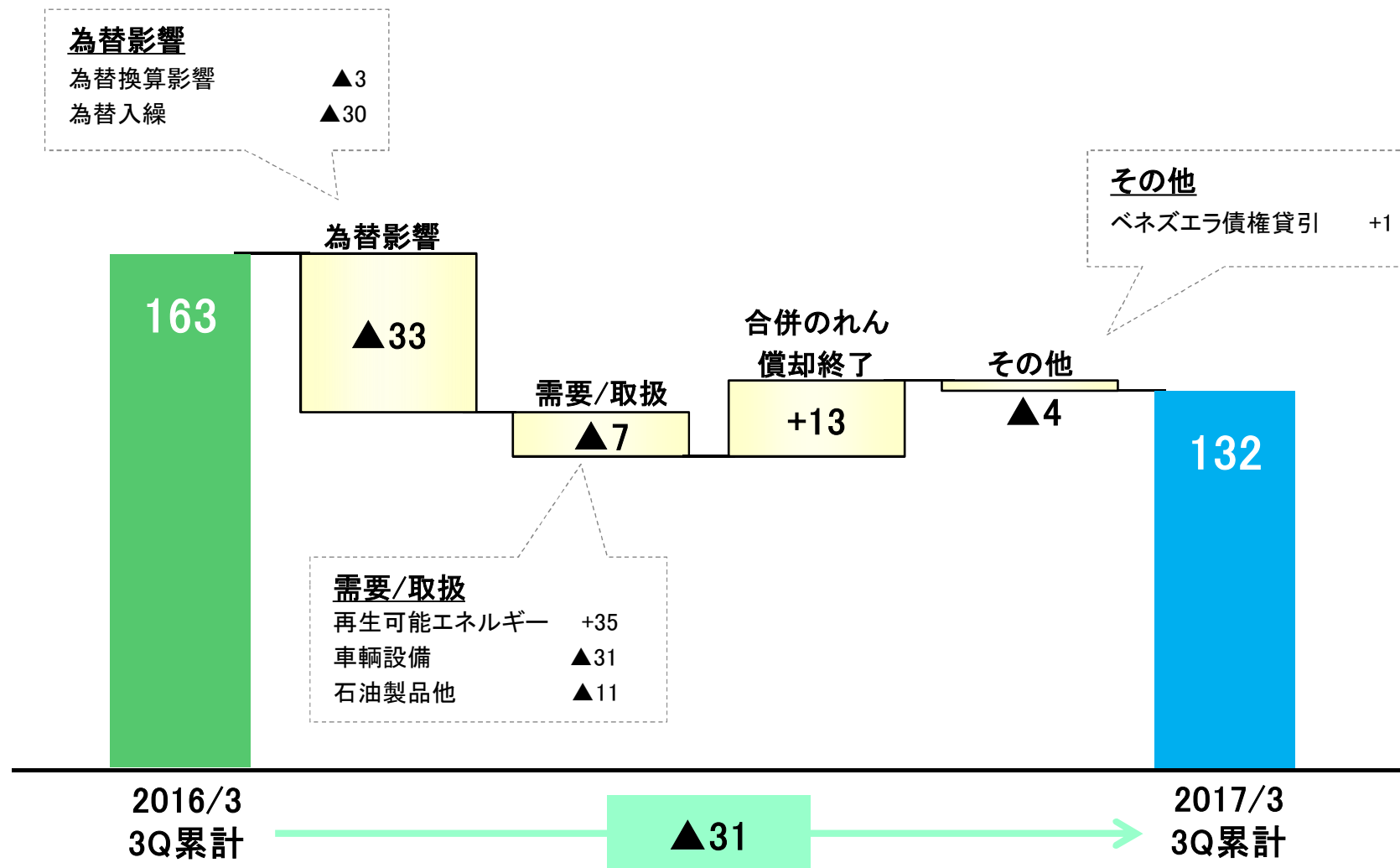




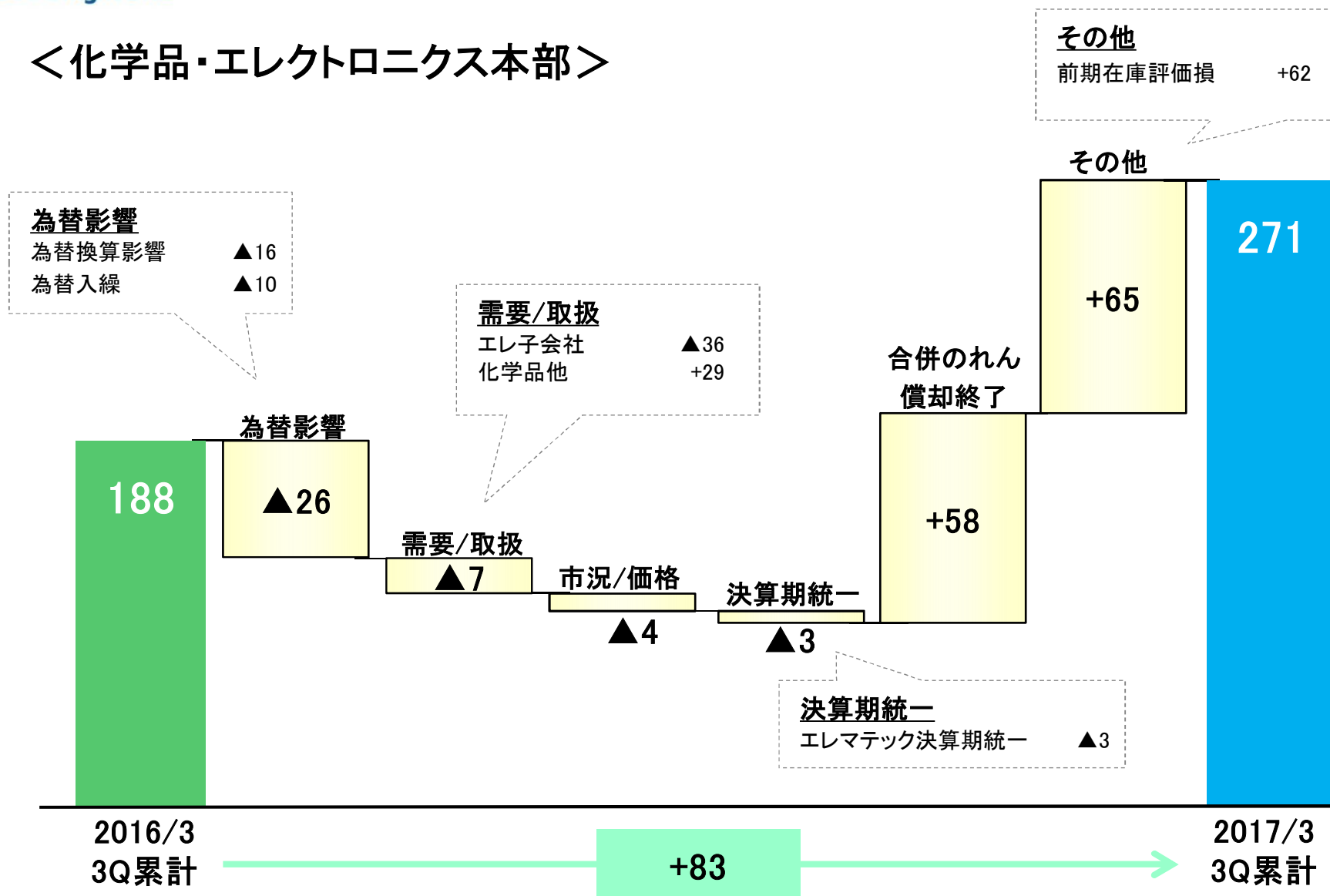
## <自動車本部>



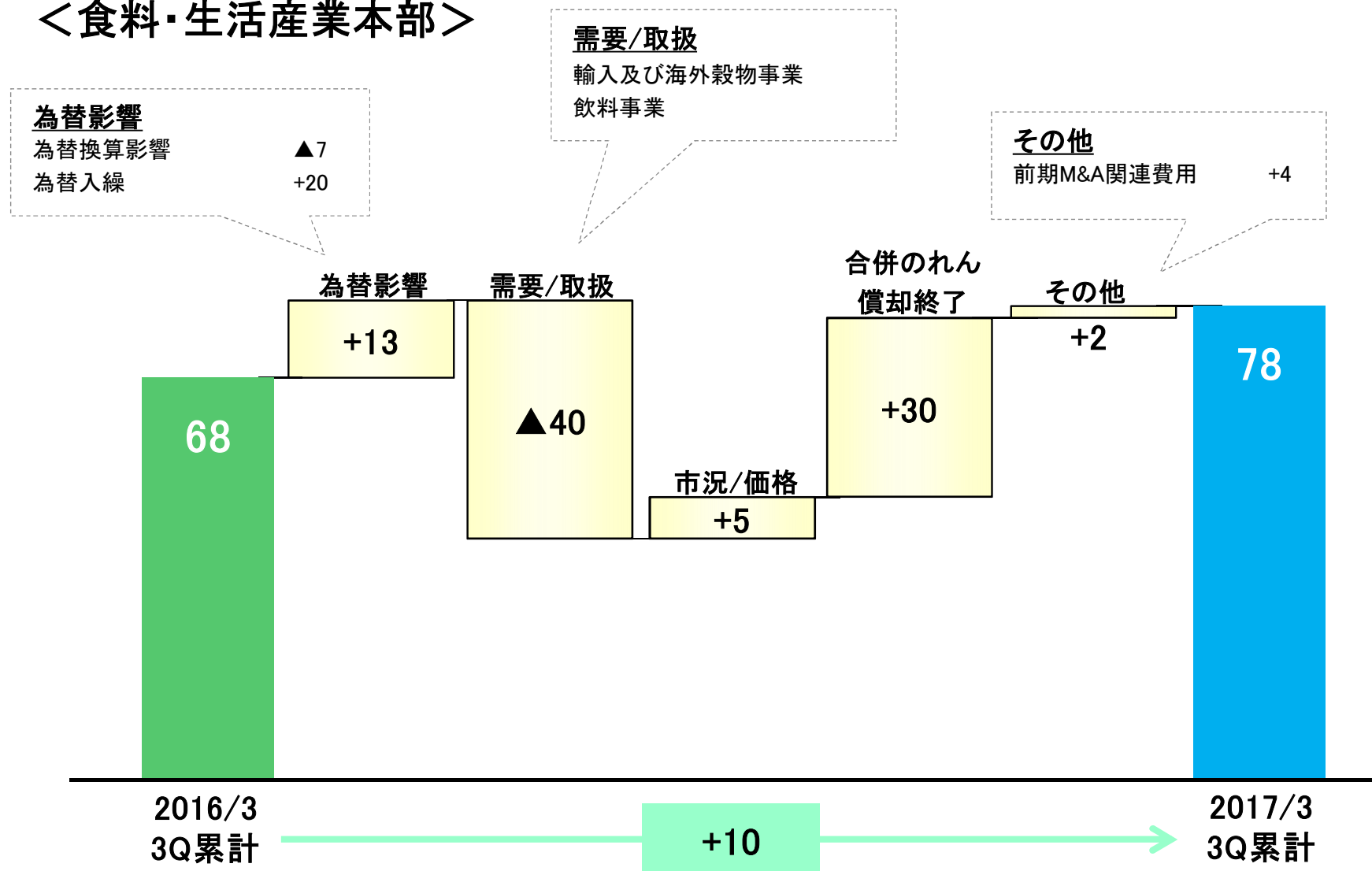
## <機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部>



## <化学品・エレクトロニクス本部>



## <食料・生活産業本部>



(in € millions)

(9 months ended September 30, 2015 and 2016)

	FY2015	FY2016	Change
<b>Revenue</b>	<b>2,535.8</b>	<b>2,442.4</b>	<b>(93.4)</b>
<b>Gross profit</b>	<b>625.3</b>	<b>600.9</b>	<b>(24.4)</b>
Payroll expenses	(225.3)	(227.4)	2.1
Other recurring operating income and expenses	(216.3)	(231.0)	14.7
<b>Recurring operating incomes</b>	<b>183.6</b>	<b>142.5</b>	<b>(41.1)</b>
Other non-recurring operating income and expenses	6.0	13.2	7.2
<b>Operating income</b>	<b>189.6</b>	<b>155.7</b>	<b>(33.9)</b>
Finance costs, net	(35.8)	(31.3)	(4.5)
<b>Income before tax</b>	<b>153.8</b>	<b>124.4</b>	<b>(29.4)</b>
Income tax	(64.2)	(57.6)	(6.6)
Share in earnings of associates	1.2	(1.7)	(2.9)
<b>Net income of consolidated companies</b>	<b>90.8</b>	<b>65.0</b>	<b>(25.8)</b>
Net income attributable to non-controlling interests	27.1	19.6	(7.5)
<b>Net income attributable to owners of the parent</b>	<b>63.6</b>	<b>45.4</b>	<b>(18.2)</b>

**Consolidated statement of financial position**

(in € millions)

(9 months ended September 30, 2015 and 2016)

	<b>FY 2015</b>	<b>FY 2016</b>	<b>Change</b>
Intangible assets	260.4	256.3	(4.1)
Property, plant and equipment	494.1	475.4	(18.7)
Working capital requirement	805.1	809.4	4.3
Other assets and liabilities	27.0	27.0	0.0
<b>Capital employed</b>	<b>1,586.6</b>	<b>1,569.8</b>	<b>(16.8)</b>
<b>Total equity</b>	<b>968.5</b>	<b>983.3</b>	<b>14.8</b>
<b>Net debt</b>	<b>630.9</b>	<b>663.4</b>	<b>32.5</b>

**Free operating cash flow**

(9 months ended September 30, 2015 and 2016)

	<b>FY 2015</b>	<b>FY 2016</b>	<b>Change</b>
Cash flow from operating activities before tax, dividends and interests	228.0	199.6	(28.4)
Change in working capital requirement	(122.2)	(101.7)	20.5
Income tax paid	(69.2)	(61.5)	7.7
Operating capital expenditure, net	(115.8)	(57.8)	58.0
Free operating cash flow	(79.2)	(21.4)	57.8

## CFAO Information by business unit

(in € millions)

<b>FY 2016</b> (As of September 30, 2016)	Consumer goods	Healthcare	Equipment & Services	Holding & Others	Total
Revenue(non-Group)	235.2	944.5	1,262.7	0.0	<b>2,442.4</b>
Recurring operating Income	14.5	75.2	73.5	(20.7)	<b>142.5</b>
Segment assets	352.4	748.4	1,292.2	9.1	<b>2,402.1</b>
Segment liabilities	66.4	311.1	464.7	10.1	<b>852.2</b>

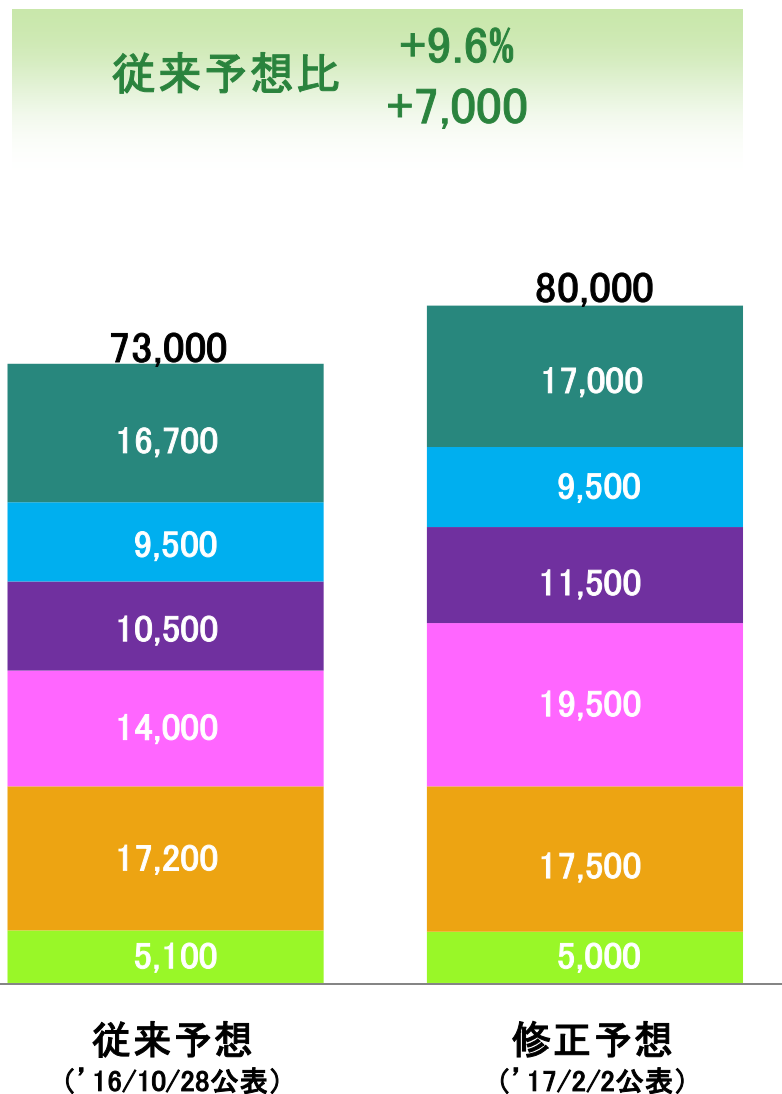
<b>FY 2015</b> (As of September 30, 2015)	Consumer goods	Healthcare	Equipment & Services	Holding & Others	Total
Revenue(non-Group)	256.3	937.1	1,342.2	0.1	<b>2,535.8</b>
Recurring operating Income	38.5	74.7	94.1	(23.7)	<b>183.6</b>
Segment assets	373.8	738.1	1,295.3	41.0	<b>2,448.3</b>
Segment liabilities	70.4	308.9	483.9	13.9	<b>877.1</b>

## CFAO業績推移(営業利益・当期利益)

(単位:百万ユーロ)

事業分野	2015年 3Q累計	2016年 3Q累計	増減	増減要因
Equipment & Services	94.1	73.5	▲20.6	マ グ レ ブ ・市場縮小・輸入規制(アルジェリア) ・取扱OEM(GM)の商品競争力の低下
				西 ア フ リ カ ・資源国中心に低調な経済環境 ・円高進行による利益率の低下
				東 ア フ リ カ ・低調な経済環境(ケニア、ザンビア等) ・VWの販売伸び悩み(前年同期対比は微増)
				海 外 県 ・ほぼ横ばい
Healthcare	74.7	75.2	0.5	・北アフリカのマイナスを西アフリカでカバーしほぼ横ばい
Consumer goods	38.5	14.5	▲24.0	・ビール事業 競争激化による利益率ダウン ・リテール事業 主に新店舗の先行経費増
Holding	▲23.7	▲20.7	3.0	
営業利益	183.6	142.5	▲41.1	
当期利益	63.6	45.4	▲18.2	

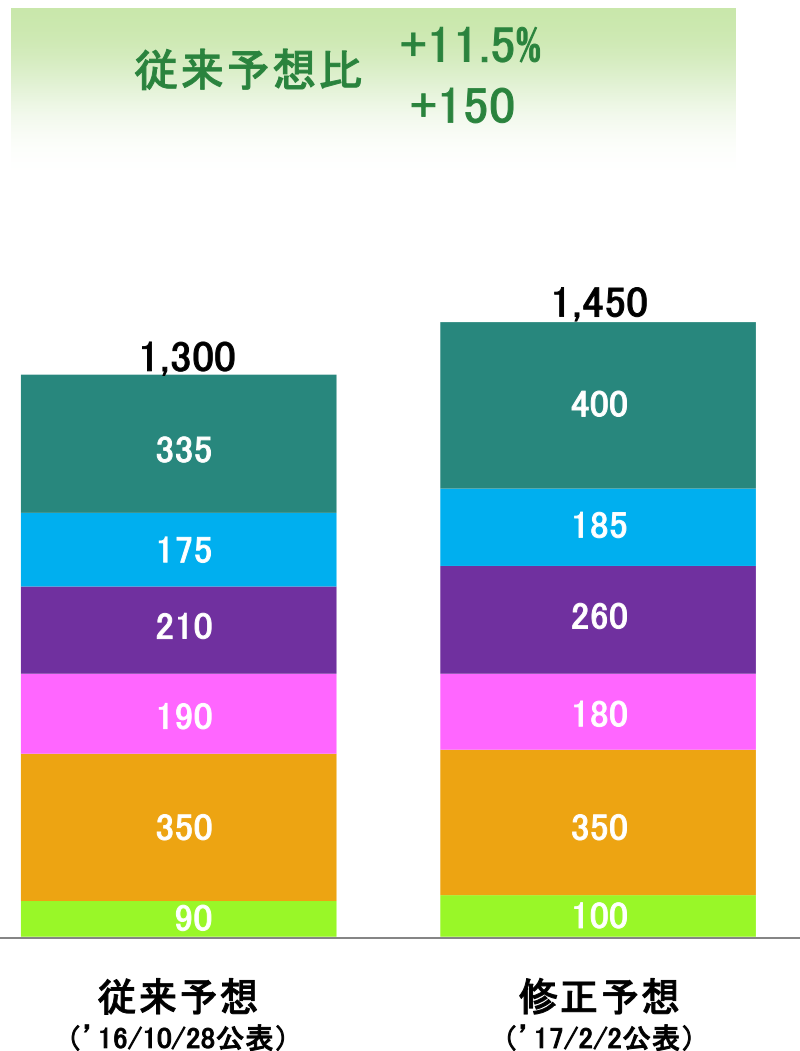




## <売上高修正要因>

本部	修正額	主要因
金属	+300	北米台数連動等
グローバル	0	—
自動車	+1,000	東欧・ロシアの自動車取扱い増 輸出増
機エネ	+5,500	石油製品取扱い増
化エレ	+300	東南アジア化学品合樹好調等
食料・生活産業	▲100	輸入・海外穀物取扱い減

- 金属
- グローバル部品・ロジスティクス
- 自動車
- 機械・エネルギー・プラントプロジェクト
- 化学品・エレクトロニクス
- 食料・生活産業



## <営業利益修正要因>

本部	修正額	主要因
金属	+65	為替入線
グロロジ	+10	為替入線
自動車	+50	東欧・ロシアの自動車取扱増 輸出増
機エネ	▲10	為替入線
化エレ	0	—
食料・生活産業	+10	為替入線

- 金属
- グローバル部品・ロジスティクス
- 自動車
- 機械・エネルギー・プラントプロジェクト
- 化学品・エレクトロニクス
- 食料・生活産業

## 投資実績

(単位:億円)

2017年3月期 3Q 投資実績		
	金額	
Mobility	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディーラー網整備(CFAO他)</li> <li>北米自動車生産関連設備</li> </ul>	上期 ▲247 3Q ▲95 <b>▲342</b>
Resources & Environment	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光・風力発電事業(ユーラス)</li> </ul>	上期 ▲155 3Q ▲91 <b>▲246</b>
Life & Community	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファーマ・リテール事業(CFAO)</li> </ul>	上期 ▲92 3Q ▲62 <b>▲154</b>
		<b>▲742</b>
	流動性確保(定期預金)	<b>▲210</b>
	キャッシュイン等	<b>+119</b>
	投資キャッシュ・フロー	<b>▲833</b>

## 豊田通商株式会社 財務部 IR室

**E-mail** [ttc\\_ir@pp.toyota-tsusho.com](mailto:ttc_ir@pp.toyota-tsusho.com)

**東京**

**TEL** 03-4306-8201

**FAX** 03-4306-8818

◆ 当プレゼンテーション資料は、豊田通商株式会社およびそのグループ会社の戦略・経営計画など、歴史的事実でない「将来に関する見通し」を含んでいます。係る将来に関する見通しは、現時点において入手可能な期待・見積り・予想に基づいており、その性質上、これらの期待・見積り・予想はリスクや不確実性を内在しております。従って、当社を取り巻く事業環境、将来の業績、経営結果、財務内容等は、係る将来に関する見通しにおいて明示的または黙示的に示される情報と大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。当社は、係る将来に関する見通しについて情報を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

◆ 当プレゼンテーション資料は、有価証券の募集・売出、販売、勧誘を目的とするものではありません。投資・その他のご判断にあたり、当資料の内容に全面的に依拠することはお控えくださいますよう、お願い申し上げます。